

## 進行スケジュール例

1 クラス 40 人（4 人ずつ、10 グループ） 授業 45 分

©横浜市山内図書館

時間	スケジュール
準備（15 分）	
（1 分）	・リーダーの自己紹介、
（1 分）	・カードと配布物の説明、ワークショップの大きな流れを説明する
（4 分）	・カードの説明。タイトルを読み上げる
（1 分）	・発表の準備の説明（ワークシートの使い方）
（5 分）	・カード一覧の中から各自好きなカードを 1 枚選ぶ。選んだカードについて、「なぜ選んだのか、自分もそうしている、そうしたいと思っているけれどもできない」といった発表する内容を書いてまとめる。
（3 分）	予備
グループディスカッション（25 分）	
（1 分）	・発表の流れの説明、順番の確認
（8 分）	個々のプレゼンテーション ・選んだカードについて話をする（1 人：1 分）× 4 人 4 分 ・付箋にコメント、質問を書く（1 人：1 分）× 4 人 4 分
（1 分）	・2 度目の発表の説明
（2 分）	・もらった付箋紙をはる。各自付箋紙を読んで、次の発表の準備をする。
（8 分）	グループディスカッション ・選んだ付箋紙を読んだり、質問に答える（1 人：2 分）× 4 人 8 分
（5 分）	予備
まとめ（5 分）	
（4 分）	・感想を書く 3 分 ・リーダーがシートを回収し、おわりのあいさつ 1 分
（1 分）	予備

配布物（各人）：ワークシート（A3）、付箋紙 4 枚

配布物（各グループ）：本の楽しみかたカード 10 枚 1 セット

用意するもの

- カード 11 組
- ワークシート 42 枚（生徒 40、リーダー1、司会者 1）
- 付箋紙（75mm×75mm） 160 枚
- タイマー
- 筆記用具